

# 輝 SONODA SPORTS PRESS

50th Anniversary SONODAは創立50周年

contents

- 1 陸上競技部 関西学生対校選手権
- 2 ソフトボール部 春季関西学生リーグ
- 3 バasketボール部・バレーボール部・剣道部
- 4 テニス部 関西学生春季テニストーナメント

経験値教育  
園田学園女子大学  
園田学園女子大学短期大学部  
〒661-8520 兵庫県尼崎市南塚口町7-29-1

【学部・学科】  
●人間健康学部 ●総合健康学部 ●人間教育学部/児童教育学科  
人間看護学科 ●短期大学部/生活文化学科  
食物栄養学科 ●幼児教育学科

お問い合わせ先 スポーツ振興センター  
TEL 06-6429-9137  
FAX 06-6429-9116  
URL http://www.sonoda-u.ac.jp/sports/index.html

# 福富が銅メダル

快挙 陸上女子砲丸投

福富栄莉奈(3年)

投てきのエース福富が絶好調だ。兵庫リレーカーニバルのグランプリ女子砲丸投で14m74の関西学生新を樹立して4位に入賞。さらに関西学生対校では14m78に記録を伸ばし、円盤投との2冠で女子最優秀選手に

## 関西学生対校総合3位

陸上競技の第90回関西学生対校選手権は5月9-12日、大阪市長居第1陸上競技場で行われ、昨年女子総合6位の園田学園女子大学は優勝3、入賞10と健闘し、女子総合3位の好成績を収めた。

400m&1600m両リレーで入賞したほか、砲丸投で14m78の関西学生新を樹立した福富栄莉奈(総合健康学科3年)、七種競技を5097点のハイスコアで制した谷口紗和子(同4年)が活躍。1年生から4年生まで各学年で入賞者が生まれ、チームの総合力が光った。



兵庫リレーカーニバルから記録を更新し続ける福富

選ばれた。「14m78は、砲丸が最後までしっかりと指に乗った感触がありました」と会心の一投を振り返る。

関西学生記録保持者となったが、福富の目標は15m台。「自信はあります」と宣言して臨んだ6月8日の日本選手権でその挑戦が実るときが訪れた。

1投目に14m89の自己新

をマーク。「攻めていこうと思えた」と強気に投げた2投目は、15mラインを越え、15m08に着弾した。今季学生最高、学生歴代11位の好記録で、陸上競技の日本最高峰の舞台で3位のメダルに輝いた。

「やっと出せました。最後の突きの感触がよかったです」と有言実行に笑みを見せた福富。それも一瞬。「もっと伸ばせると思う。インカレが本当の勝負。自分に負けないように、自分らしく頑張ります」。新たな挑戦に立ち向かうべく、表情を引き締めた。

## 日本陸上選手権で3位

学科4年)は兵庫リレーカーニバルで14m24、福田彩(同2年)も13m23をマークした。3人そろって日本学生対校選手権(9月)の参加標準記録を突破し、上位入賞を狙う。

## 健闘キラリ SONODA SPIRIT

### ケガ乗り越え有終のV 七種・谷口

チームキャプテンの谷口紗和子が大会最終日に七種競技で優勝。女子総合3位に花を添えた。

1年次に七種競技の走高跳で右ひざ靭帯を断裂する大ケガを負い、以後、七種競技を封印。「どこか未練があったし、過去のケガを理由にやめるなんて納得できない」と復帰を決意した。

7種目中5種目で自己ベストをマークし、昨年の日本ランキング6位に相当する5097点(兵庫学生新)をたたき出した。単種目の100mハードルでも13秒83の好記録で2位。笑顔で最後の関西学生陸上を締めくくった。



## リレーの園田へ

昨年予選落ちだった4x100mリレー。谷口・宇都宮絵莉(児童教育学科2年)・久貝瞳(総合健康学科2年・写真右)・丹羽野祐菜(同2年・写真左)でつないだ予選を、日本選手



(左から)原田、福富、福田

権リレー参加資格記録を突破する46秒53で通過した。昨年と同メンバー同走順で、昨年の最高記録を約1秒も更新する好記録だ。

決勝は、荒木希実(同2年)・柳井美里(同4年)・久貝・丹羽野とつなぎ、47秒09で4位。100m5位の久貝は「リレーを頑張りたい」と力強く話した。

4x400mリレーは3分47秒98で5位に入賞したが、めざしていたのは上位争い。リレーの園田への道が続く。

### 主要大会上位成績

【兵庫学生選手権(4月3日)】  
【女子】400m ●森本友58秒42  
400mH ●古指1分04秒60 ●吉田1分07秒96  
4x100mリレー ●園田学園女大久貝・宇都宮・平松  
47秒97 ●走高跳 ●土井1m65 ●内藤1m60 ●走幅跳 ●宇都宮5m40 ●砲丸投 ●原田14m03 ●福富13m51 ●福田12m89 ●やり投 ●松田41m86

【兵庫リレーカーニバル(4月20-21日)】  
【女子】  
●グランプリ砲丸投 ●福富14m78 ●関西学生新 ●原田14m13 ●一般高校走高跳 ●内藤1m64 ●土井1m64 ●同砲丸投 ●福富14m55 ●原田14m24 ●福田13m23 ●大学実業団4x100mリレー ●園田学園女大 谷口・宇都宮・久貝・丹羽野 47秒16

【関西学生対校選手権(5月9-12日)】  
【女子】100m ●久貝12秒14 ●200m ●久貝24秒87 ●800m ●森本友2分12秒24 ●1000mH ●谷口13秒83 ●4x100mリレー ●園田学園女大 荒木・柳井・久貝・丹羽野 47秒09 ●4x400mリレー ●園田学園女大(森本友・土井・岸田・丹羽野) 3分47秒98 ●走高跳 ●内藤1m66 ●町田1m60 ●三段跳 ●田澤11m73 ●砲丸投 ●福富14m78 ●関西学生新 ●原田14m07 ●円盤投 ●田澤42m62 ●七種競技 ●谷口5097点

▼総合得点 ●立命大1255点 ●東大阪大1111点 ●園田学園女大75点

【日本選手権(6月7-9日)】  
【女子】砲丸投 ●福富15m03 ●関西学生新 ●原田13m67



第45回春季関西女子学生リーグ戦

(4月7日～5月5日)

対戦成績	○1 - 0 神戸親和女大 園田:泉一清原 (本)古澤
	○7 - 0 龍谷大(5回コールド) 園田:池田・貫一清原 (本)古澤,中川 (三)清原 (二)川村,岩本
	○3 - 0 武庫川女大 園田:泉一清原 (二)中川
	○8 - 0 天理大(5回コールド) 園田:泉一清原 (二)古澤,中川
	○7 - 1 立命館大 園田:池田・市谷一清原 (本)岩本 (二)中川
	○7 - 0 大阪国際大(6回コールド) 園田:泉一清原 (本)川村,岩本,尾前 (二)古澤
	○7 - 0 太成学院大(6回コールド) 園田:泉一清原 (本)古澤,中川
	○7 - 1 大阪大谷大 園田:泉一清原 (本)樋口 (二)知念2,清原,亀井
	最優秀投手賞: 泉礼花 (防御率0.00) ホームラン賞: 古澤春菜2本(予選リーグ龍谷大戦は対象外) 岩本玲奈2本 中川なおみ2本
	ベストプレー賞: 泉礼花 打率: 2位古澤春菜 (4割5分5厘)



全勝優勝を喜ぶメンバー (園田学園女子大学ソフトボールグラウンド)

第45回春季関西女子学生ソフトボールリーグ戦は、園田学園女子大学が6季連続優勝を果たした。エースの泉礼花(総合健康学科4年)、主軸の古澤春菜(同3年)らが投打に活躍し、8戦全勝。全日本大学女子選手権(9月・大阪)の3連覇に向けて力強く発進した。

ソフトボール部 6季連続

関西学生リーグ春季全勝

初戦の均衡破った古澤のひと振り

「投手力と守備力を中心にして競り勝つ力を持ち、やる気スイッチが入ればすごいパワーを出す」。木田京子監督がそう表現するSONODAのソフトボールチームが、無敗で関西リーグ6季連続Vに輝いた。勢いに乗るために落とせない初戦の対戦相手は、神戸親和女大。スコアボードにゼロが並ぶ中、園田学園女子大学は5回、1死満塁の好機を築いたが、サイドゴロ本塁封殺とセカンドフライでチャンスは逃した。沈みかけたムードを一掃したのは、6回先頭打者の古澤だった。2球目をライントへ弾き返し、ソロ本塁打。待望の先制点で逃げ切った。先発の泉は「1回戦の勝利で、全勝優勝に向けて気持ちを引き締めました」と振り返った。

接戦であげた白星は、チームに「打線が投手をカバーし、どんな試合も最後まで気を抜かない」という姿勢を浸透させた。その心意気が最も発揮された試合が「立命館大戦だった」と主将の知念千香(総合健康学科4年)。初回に先制を許し、反撃できないまま5回を終える苦しい展開。しかし打順1番から始まる6回、5番中川なおみ(同3年)の走者一掃二塁打などで5点を返し、7回も打線が繋がって、7-1で勝利した。リーグ2位の大阪大谷大との最終戦でも勝負強さを発揮した。初回に古澤のライント前タイムリーで1点を先制。2回に同点とされたが、4回の攻撃で8番児嶋優(同1年)、9番知念の連打と相手失策で2点を追加した。さらに6回は、樋口菜美

全員目標のインカレ3連覇に向かって

(同2年)の本塁打など5本の長短打で4点をあげ、試合を決めた。先制点、中押し、ダメ押しと理想的な試合運びは、全勝優勝を飾るにふさわしい有終の勝利だった。



4番打者・古澤春菜

Softball Topics

◆女子大学日本代表に泉ら5選手

第2回東アジアカップ(7月4～7日・岐阜県)に特別参加する女子大学日本代表に、投手・泉礼花(香川県立高松南高校出身)、捕手・清原奈侑(京都西山高校出身)、内野手・中川なおみ(神戸野田高校出身)、内野手・古澤春菜(京都西山高校出身)、外野手・川村可奈子(筑陽学園高校出身)の5名が選出された。また人間健康学部総合健康学科の木田京子助教が代表監督に就任。日本、中国、台湾、韓国の各国代表と対戦する。



エース・泉礼花

「投手陣を安心させる守備、打撃が開花した選手、大きな声を出してくれた控え選手など、全部員の力が結集した」と、木田監督はリーグ戦の軌跡を総括した。知念、泉、清原の主力3人は「多くの応援や支えに感謝し、私たちのチームでもまた大学日本一を成し遂げたい」と意気込む。個人の未熟な点を全員でカバーし合えるSONODAソフトボール部。一戦必勝の心意気で、全日本大学3連覇へ。全員で掲げる目標がぶれることはない。

スポーツ選手のための栄養講座

人間健康学部食物栄養学科 餅美知子准教授 / 4年生

運動部1年生対象 「強くなる栄養学」

スポーツ振興センターは食物栄養学科と連携し、運動部1年生を対象にスポーツ栄養講座を開催しています。今年は6月7日に開催。スポーツ栄養学の指導教員と食物栄養学科の4年生らが講師を務め、参加した1年生90名がベストパフォーマンスを引き出すための「筋肉・食事・栄養素・水分補給」について学びました。

まず体と栄養の関係性を理解し、運動前後の食事のポイントや試合に臨むために何をどんなタイミングで摂取すべきなのかについて、詳しく説明を受けました。

受講した1年生は、「試合3、4日前から、油っこいもの、生ものは控え、糖質(炭水化物)の多い食品を食べましょう」「のどがかわいたと感じる前に、ひと口～200mlのこまめな水分補給を心がけましょう」といった具体的なアドバイスを熱心に聴講。質疑応答も活発に行われ、アスリートらしい意識の高さがうかがえました。

競技力向上に貢献するスポーツ栄養学の講座は、食物栄養学科を設ける園田学園女子大学ならではのメリットです。今後も学びとクラブの連携を通して、学生サポートの充実に力を注いでいきます。



2013年度クラブ新入生

私たちは、SONODAで心・技・体を磨きます!

【テニス部】

- 大西亜耶佳(園田学園高校)
- 高原 優 (大阪府立泉陽高校)
- 則信 ゆめ(園田学園高校)
- 加治 通 (園田学園高校)
- 志村 桃 (滋賀県立栗東高校)
- 池田 紗也(鳳凰高校・鹿児島)

【ソフトボール部】

- 原田 悠 (広島県立広島商業高校)
- 市谷 愛美(香ヶ丘リベルテ高校・大阪)
- 北 薫子(園田学園高校)
- 島崎 蓮弥(筑陽学園高校・福岡)
- 矢野 瞳 (神戸星城高校・兵庫)
- 田井亜加音(東海学園高校・愛知)
- 島袋 朱鐘(小浜西高校・宮崎)
- 児嶋 優 (須磨浦女子高校・兵庫)
- 鈴木 まゆ(日南学園高校・宮崎)
- 村端 夢乃(高崎健康福祉大学高崎高校・群馬)
- 龜山 奈央(広島文教高校・広島)

【バレーボール部】

- 近藤 悠 (美作高校・岡山)
- 山中あかり(園田学園高校)
- 川上 麻琴(広島県立広島商業高校)
- 中村 光里(石川県立津幡高校)
- 富本 凜子(香ヶ丘リベルテ高校・大阪)
- 堤 加菜子(福岡大学付属若葉高校・福岡)

【バスケットボール部】

- 田中友里乃(大阪薫英女学院高校・大阪)
- 近藤千華子(大阪府立豊島高校)
- 船越 舞奈(星翔高校・大阪)
- 荷出有公子(須磨学園高校・兵庫)
- 岩谷 早優(大阪桐蔭高校・大阪)
- 作田 安子(須磨学園高校・兵庫)
- 近藤 彩 (大阪府立大塚高校)
- 村上 桜 (夙川学院高校・兵庫)
- 山川 理沙(三重県立木本高校)
- 小林 明梨(園田学園高校)
- 前田 実咲(大阪薫英女学院高校・大阪)
- 石川 覚子(島根県立益田翔陽高校)
- 池内和果奈(島根県立松江商業高校)

【剣道部】

- 小林 弥生(夙川学院高校・兵庫)
- 今井 麻友(神戸野田高校・兵庫)
- 磯西明日華(金蘭会高校・大阪)
- 川下 智子(金蘭会高校・大阪)
- 恒川みなみ(園田学園高校)
- 藤田 恵美(兵庫県立明石清水高校)
- 藤田 麻由(兵庫県立水上高校)
- 大谷 富紀(近江兄弟社高校・滋賀)
- 島内 有沙(神戸市立神港高校・兵庫)
- 和田 愛里(四條畷学園高校・大阪)
- 栗林 菜央(近畿大学附属高校・大阪)
- 関 里奈(太成学院高校・大阪)
- 武末沙也香(誠修高校・福岡)
- 平岡奈都美(P.L.学園高校・大阪)

【陸上競技部】

- 安達 真琴(京都福高高校・京都)
- 伊藤 冴香(関西大学北陽高校・大阪)

【バレーボール部】

- 大山 紫帆(夙川学院高校・兵庫)
- 緒方 美央(兵庫県立三田西陵高校)
- 川野 夏実(園田学園高校)
- 川原 菜摘(大阪薫英女学院高校・大阪)
- 小松 未奈(夙川学院高校・兵庫)
- 清水 美沙(愛媛県立宇和高校)
- 新川 涼香(園田学園高校)
- 田澤 麗奈(園田学園高校)
- 林 里紗(神戸龍谷高校・兵庫)
- 藤田小百合(京都府立乙訓高校)
- 町田 瑞季(太成学院高校・大阪)
- 松井 綾香(大阪女子短大・大阪)
- 宮家 玲美(兵庫県立松陽高校)
- MEDRANO MITSUE
- (兵庫県立松陽高校)
- 山村 蓮 (大阪高校・大阪)

※カッコ内は出身高校

主要タイトル連取の2012年





# 兵庫学生女子団体V

## 堤が関西16強 全日本学生出場へ

剣道の兵庫学生大会で剣道部Aチームが女子団体戦決勝で関西学院大Aを下し、栄冠に輝いた。関西女子学生選手権では堤鈴花(総合健康学科2年)が16強入り。全日本女子学生選手権の出場を決めた。



昨秋の兵庫学生新人戦を制した剣道部は、今年度初戦の兵庫学生大会でAチームが優勝、Bチームが8強の成績を収めた。個人では藤下依子(総合健康学科4年)と関屋祥子(同2年)が8強に進んだ。

関西女子学生選手権では堤が活躍。多彩な攻めが効果的に決まり、3連勝。8強を懸けた4回戦で惜敗したが、大阪で開催される全日本学生の出場権を得た。西日本女子学生大会は、

### 大会成績

- ▽兵庫学生大会(4月14日)
  - ▽団体戦 優勝 園田学園女大(A) 中田・藤下・湯地・佐々木、ベスト8 園田学園女大
  - ▽個人戦 ベスト8 藤下、関屋
- ▽関西女子学生選手権(4月28日)
  - ▽個人戦 ベスト8 堤、飯田、倉、河野
  - ▽団体戦 宮本(大阪歯科大)
  - ▽西日本学生選手権(5月25・26日)
    - ▽1回戦 ○●吉備国際大
    - ▽2回戦 ○●九州大
    - ▽3回戦 ○●中京大

剣道部

# 全関西ベスト16

## バスケットボール部

### 立ちほだかる試練 雪辱の思い強く

4月14日～5月4日に行われた全関西女子学生選手権で3回戦を突破したバスケットボール部は、4回戦で奈良産業大と対戦。52-82で敗れた。8強進出を逃したが、2年連続16強と存在感を示した。6月の西日本学生選手権では1回戦で名古屋学院大と対戦。9点リードで迎えた第4ピリオドに反撃され、65-66で無念の逆転負けを喫した。

2012年関西学生リーグで2部優勝を果たしたバスケットボール部。塚本愛佳(総合健康学科4年)、中辻ひとみ(同3年)、山田千尋(食物栄養学科3年)らが攻守を支える。

全関西の初戦。大阪大谷大を相手に一進一退の展開だったが、塚本のゲームメイクと中辻のシュートが徐々に精度を上げ、第4ピリオドで逆転に成功。76-68で勝利した。

8強を懸けた4回戦では、奈良産業大に攻守で押され、完敗。フィジカルの差を痛感したが、中辻と山田のドライブが1部上位チームに通用したことは収穫だった。



名古屋学院大戦、フリースローでポイントを狙う中辻



バレーボール部

# 果敢に攻めて春季2部3位

バレーボールの関西大学春季リーグ戦女子2部の園田学園女子大学は1次リーグで3位となり、上位4校で争う順位決定リーグに進出。1次リーグ1位の神戸学院大をセットカウント3-1で破るなど2勝1敗と健闘したが、通算勝敗数で3位のまま。1部入替戦への進出をあと一歩で逃した。

## 1部入替戦あと一歩

リーグで通算2位の座を確保する必要があった。



順位決定リーグ第1戦の大阪学院大戦を落としたが、第2戦の神戸学院大戦で底力を発揮した。第1セットを25-21で先取すると、第2セットは30-28の熱戦。第3セットを奪われたが、相手の反撃を断ち、

1部復帰をめざす園田学園女子大学は、2部8校総当たりの1次リーグで5勝2敗の3位。1部入替戦に進むには、続く順位決定

最終戦の武庫川女大戦はセットカウント2-0から2-1に追い上げられたが、「1部昇格のチャンス

を手に入れたい」との強い思いでチームがまとまり、粘る相手を振り切った。

### 大会成績

- ▽関西大学春季リーグ女子2部(4月14日～5月19日)
  - ▽1次リーグ
    - 3-0姫路獨協大
    - 3-1関西大
    - 3-0神戸学院大
    - 3-0武庫川女大
    - 1-3大阪学院大
    - 3-0大阪短大
    - 3-0びわろ大
  - ▽上位順位決定リーグ
    - 1-3大阪学院大
    - 3-1神戸学院大
    - 3-2武庫川女大
    - 7勝3敗(3位)
- ▽個人賞
  - セッター賞 小林弥生(食物栄養学科1年)
  - ブロッカー賞 蔵立有衣(児童教育学科2年)

## 関西1部昇格を誓う ラクロス部



曜7時20分、土曜9時(。授業やプライベートの時間も大切にしたいので、「朝練習」のスタイルです。交流試合も盛んです。「毎日楽しく真剣に」をスローガンにして、ラクロスを楽しみながら、1部昇格をめざして戦います。

### 試合結果

- ラクロス全国地区交流戦(大阪会場・2013年3月)
  - 園田学園女大 ○●7-4南山大
  - 16-4愛知学院大
  - 11-6愛知教育大(3戦3勝)

3年)にボールを集め、第3ピリオドを終えて54-45とリード。しかし、第4ピリオドで流れを失い、リードを守れなかった。悔しさや課題など、次につながる糧に得たものは少なくない。秋のリーグ戦での1部昇格を誓い、夏に鍛えなおす。

### 大会成績

- ▽全関西女子学生選手権(4月21日)
  - ▽3回戦
    - 園田学園女大 65
    - 11 19 13 22
    - 21 18 10 17
    - 66 名古屋学院大
- ▽西日本学生選手権(6月3日)
  - 園田学園女大 52
  - 25 6 8 13
  - 13 27 21 21
  - 82 奈良産業大
- ▽4回戦(4月28日)
  - 園田学園女大 76
  - 27 18 15 16
  - 17 22 10 19
  - 68 大阪大谷大

## 関西リーグVなるか 軟式野球部

関西地区女子春季リーグ戦が5月19日に開幕。園田学園女子大学は第1日に2試合を行い、武庫川女大に2-4と黒星を喫したが、



## It's fresh 活動レポート



### チアリーディング部「WHITE TIGERS」

2013年春に1年生が5人も入部し、演技も元気のよさもパワーアップしたWHITE TIGERS。観ている人に元気・勇気・笑顔を与えられるように日々練習をしています！チアリーディング選手権や神戸まつり、京都学生祭典、地域のイベントなど、さまざまなステージで演技させていただいています。社会人アメリカンフットボール GOLDEN FIGHTERSの専属チアリーダーもしています。元気と笑顔の私たちを、ぜひ観にきてください！

### 大会成績

- ▽関西女子春季リーグ
  - ▽第1日(5月19日)
    - 園田学園女大 ●●2-4武庫川女大
    - △●3-3大阪体育大
  - ▽第2日(6月2日)
    - 園田学園女大 ○●4-3大阪芸術大
    - 7-8武庫川女大



# 1年・加治が2大会連続単複制覇



テニス部 快進撃

# 新ヒロイン 輝き始めた

加治 遥

関西オープン単・複V  
関西学生トーナメント単・複V

テニスの関西学生春季トーナメントは5月28日に本戦が開幕し、園田学園女子大学勢はシングルス8人、ダブルス4組が出場。シングルスは加治遥(総合健康学科1年)が決勝で山本みどり(関西学院大)を7-5、6-3で下して栄冠に輝いた。加治は池田紗也(同1年)と組んだダブルスでも、決勝でストレート勝ちを収め、2冠を射止めた。

学生春季Tに先立つ5月13日開幕の関西オープン女子シングルスも、加治が制し、大塚菜津美(同4年)がベスト8。ダブルス決勝は、大塚菜・桐畑和佳(同2年)組と加治・池田紗組の園田対決。加治・池田紗組が2-6、6-4、10-8で逆転勝ちした。



関西オープン複V

関西学生トーナメント単16強・複V

名門テニス部に新風

全日本大学タイトル74度(単・複・室内合計)を誇るチームに新風が吹いた。関西学生春季トーナメントで女子シングルスに出場した8人のうち、加治と池田紗、大塚弥生(総合健康学科4年)が1回戦を突破した。

池田紗はベスト16まで勝ち上がったが、大塚弥生は2回戦敗退。シングルス上位にSONODAの存在感を示そうと、ひとり気を吐いたのが、加治だ。

加治は、園田学園高3年時の今年3月、オーストラリアの国際大会で予選から勝ち上がり、ベスト8進出を果たした実力者。正確なショットと伸びやかなブレイクスタイルが持ち味だ。「大学の試合は、今までとは違った雰囲気でした」とは言うものの、終わってみれば、シングルスでは1セットも落とさず、頂点へ駆け上がった。

ダブルスでは、準々決勝で同じ園田学園女子大学の足立芽衣(同2年)・志村桃(同1年)組に第1セットを奪われただけ。決勝は6

0、6-1の完勝だった。「シングルス決勝では山本選手の鋭いボールにも、しっかりとついていきました。ダブルスは池田に助けられました。本当に楽しくプレーすることができました」と加治。大会期間中は梅雨空が広がり、降雨中断や順延も。「サポートしてくださる方々の存在の大きさに気づかされた大会でした」と感謝する。

加治とペアを組んだ池田紗も(ダブルスの)決勝は、ファーストサーブミスやポイントボレーが冴えて、お互いに今大会で一番いいプレーができたと思います」と、全力プレーの成果に誇らされた。

## 「日本」への「挑戦」

期待の1年生が華々しく大学デビューを飾ったテニス部。学年別に到達目標を定め、「全員で日本一」を挑戦し続けることをチーム目標に掲げて練習に励む。春の両大会では、加治、池田紗以外にも、主将の大塚菜や下級生ペアが上位に勝ち進んだ。



関西オープン単8強&複準Vの大塚菜津美



関西学生トーナメント複8強の足立(左)と志村

「インカレ、リーグ戦でも優勝、学生大会以外の試合でも今までより上を目指す(加治)」「インカレで単複ベスト4(池田紗)など、視線も上を向く。これからも「挑戦」がテニス部のキーワード。「全員で日本一」へと力強く歩み出した。

## 大会成績

関西オープン	加治 (6-2) 山本
女子シングルス決勝	加治 (6-3) (関西学院大)
女子ダブルス決勝	加治 (2-6) 大塚菜
女子ダブルス決勝	池田紗 (10-8) 桐畑
関西学生春季トーナメント	加治 (4-1) 上地
女子シングルス	加治 (RET) (関西学院大)
女子ダブルス	加治 (7-6(2)) 山田
準決勝	加治 (6-3) (神戸松蔭女大)
決勝	加治 (7-5) 山本
女子ダブルス	加治 (6-3) (関西学院大)
準決勝	池田紗 (7-5) 志村
決勝	池田紗 (6-1) 山崎
準決勝	池田紗 (6-1) 山崎
決勝	池田紗 (6-1) 村上
準決勝	池田紗 (6-1) 村上

## 栄光のアルバム 2012 全日本大学対抗王座決定戦3位

テニス部は昨年の関西学生リーグ2位(4勝1敗)の後、全日本大学対抗王座決定戦の準決勝で早稲田大に敗れたものの、3位決定戦では山梨学院大に3-2で競り勝ち、団体戦で価値ある全国3位となった。王座決定戦で過去15連覇を含む21度の優勝を誇るテニス部の伝統を継ぐにふさわしい好成績だった。

Facebook でクラブ情報発信中

各クラブの大会スケジュール、試合結果、フィットネスに役立つ動画など盛りだくさんの内容を、園田学園女子大学スポーツ振興センターの公式ページで発信しています。SONODAを応援して下さる人、結果を早く知りたい人、観戦に行ってみたい人、みなさんチェックしてください。

フィットネスルーム (3号館1階)

ランニングマシンやエアロバイク、筋力トレーニングマシンを完備。総合健康学科の学生がトレーニング指導やイベントの計画、運営を行っています。初心者向けの講習会や体力測定会なども学生スタッフ中心に開催。競技力向上を目指すクラブ所属学生はもちろん、運動不足を解消したい美容と健康のためにという学生のみならずも体を動かすことを楽しみながら、フィットネスに取り組んでみませんか。

Sports Promotion Center

### スポーツ振興センター

利用案内 月曜～金曜 9:00～17:00

フィットネスルームは、授業をしていない場合、園田学生なら自由に活用できます。トレーニング機器がそろい、ストレッチボールやバランスボールを使った気軽なトレーニング指導を受けることができます。効果的な練習方法を知りたいという学生へのアドバイスも行っています。

## SONODA Open Campus 2013

オープンキャンパス開催 申込不要

緑あふれるキャンパスは、未来へつづく私のステージ。

5/12(日) 10:00～15:00 ※バスの運行はありません。

7/21(日) 10:00～15:00

8/10(土) 10:00～15:00

9/8(日) 10:00～15:00

6/9(日) 10:00～15:00

経験値教育 園田学園女子大学 園田学園女子大学短期大学部

### 上位進出をめざすSONODAに 応援をよろしくお願いします!

今後の主要大会スケジュール

テニス部	・全日本学生選手権 (8月14日～25日:岐阜県) ・関西学生選手権 (8月29日～9月4日:大阪市) ・関西大学対抗リーグ戦 (9月16～26日:兵庫県三木市) ・全日本大学対抗王座決定試合 (10月23～27日:東京都) ・全日本選手権 (11月1日～10日:東京都) ・全日本学生室内選手権 (12月1～8日:吹田市)
ソフトボール部	・西日本大学選手権 (8月9～12日:鹿児島県南九州市) ・全日本大学選手権 (9月6～9日:大阪市、交野市) ・全日本総合選手権 (9月14～16日:長崎県) ・関西学生秋季リーグ戦 (9月21日～10月27日:本学ほか)
バスケットボール部	・関西女子学生リーグ戦 (8月31日～10月20日:各大学)
バレーボール部	・関西学生秋季リーグ戦 (9月8日～11月3日:各大学) ・全日本大学女子選手権 (12月3～7日:大阪府)
剣道部	・全日本女子学生選手権 (7月13日:大阪市) ・全日本女子都道府県対抗女子選手権 (7月15日:大阪市) ・関西女子学生優勝大会 (9月22日:大阪市) ・全日本女子学生優勝大会 (11月10日:愛知県春日井市)
陸上競技部	・西日本学生対校選手権 (7月5～7日:徳島県鳴門市) ・日本学生対校選手権 (9月6～8日:東京都)
ラクロス部	・関西学生リーグ戦 (8月10日～11月9日:各大学)
軟式野球部	・全日本大学女子野球選手権 (8月23～28日:富山県魚津市) ・関西女子大学野球秋季リーグ戦 (10月13日～11月24日:大阪芸術大学)
チアリーディング部	・全日本学生選手権 (12月14・15日:東京都)